

【今回の報道に関する内容につきまして】

この度の一連の報道により、皆様方に多大なるご迷惑をおかけしました事につきまして、深くお詫びを申し上げます。

当山としても弁明すべき事、多々ございますが、未成年者も関係していたため、あえて成り行きを見守っていた次第です。

少年に対する躰の在り方など、今後改善させていただきます。

今回の件で皆様から沢山のご意見、ご指摘を受け、住職及び役員、職員一同重く受け止めております。今後を見守って頂ければ幸いと存じます。

今回の経緯についてご報告できる範囲でお知らせ致します。

天光寺は主に大手企業の新入社員の修行・研修を行っております。その他、不登校、引きこもりなどの少年達を両親から預り、修行を行っております。特に、親に反抗する子供を抱える両親は住職に“息子を厳しく指導して欲しい”と言われて預けていきます。

天光寺でお預かりしていた少年の中には、窃盗、暴行、喫煙などの非行を繰り返す少年もおり、その大半が保護者によって連れこられております。また、保護者からは申込書と承諾書及び、保護者が必ず保証人になって頂いております。

今回の報道にありました映像につきましては、まず 2 階の講堂にて煙がこもっており、その煙は布団部屋から出ていたため火事になったら大変だと思い急いで駆け付けました。布団部屋の布団の中にもぐりこんで、少年達が火災の危険がある行為(喫煙)を行っていたことに起因しています。またこの少年達は以前にも寺を抜け出し、窃盗で何度も警察に補導されることがありました。万が一を考えると、あまりにも危険な行為だった為、私共と致しましても、当初躰の範囲内での指導という認識でしたが、行き過ぎた指導があった事に対しまして、深く反省しお詫び申し上げます。

次に賞味期限・消費期限切れの映像ですが、撮影された前後、数回保健所の調査がありました。その際に期限切れの食材は廃棄の為に一箇所に集めて置いたにもかかわらず、そのみの映像はあたかも賞味期限・消費期限切れの食品が天光寺で使用されているかの印象を与えました。容器に食べ物の残りを戻す場面に関しては、日頃、住職に食べるだけは大皿に盛るように言われており、盛りすぎて怒られると思い、子供たちが戻している場面と考えます。また、数ヶ月過ぎた卵に関しては、あり得ない映像と考えています。意識的にそのような場面を作り出し撮影したと思われます。

また、日本テレビは『内部の独自取材』と表現していますが、天光寺への11/10（木）取材の了承を得る時点では、本当の目的を伝えておらず、住職に対して滝修行のロケ撮影という名目で撮影しております。少年二人が車内でインタビューを受けていた場面ですが、相談所が保護する際には勿論、インタビューの時間など無く、前日、又はそれ以前に撮影していたと思われます。少年達及び日本テレビ関係者は、児童相談所の介入を事前に知っていたと解釈しております。

宗派の登録についてですが、これも日本テレビの意図が感じられます。理由は、当寺は単立寺として活動しているため、「宗派」云々の登録は存在することではなく、このような単立の寺はいくらでもあります。住職は豊山派の寺院で得度を授かり、加行道場で四度加行を成満し、灌頂も終了しております。

それを何も調べることもなく、一方的な報道に対して憤りを感じております。こういった当山の実態を意図的に歪める報道に対しましては、取材方法を含め、BPO（放送倫理委員会）の審査を申込み、受理されております。

現在、当山顧問弁護士が法的手続きをとっております。

詳細につきましては、後日内容を発表させていただきます。